

# 日本林業

発行：一般社団法人 日本林業協会  
〒 112-0004  
東京都文京区後楽 1-7-12 林友ビル3階  
TEL. 03-6801-8931 FAX. 03-6801-8932  
編集・発行人 島田 泰助

## 協会からの 情報提供は

- 一般向け情報誌  
『森林と林業』  
毎月25日発行
  - 会員向け情報誌  
『協会報日本林業』  
毎月5日発行
- いずれも土日祝日は  
繰り下げ発行となります。

.....

## 目次：

|                                                                   |              |
|-------------------------------------------------------------------|--------------|
| 森林を活かす都市の<br>木造化推進議員連盟の<br>6議員が<br>「キャプション by Hyatt 兜町 東京」を<br>視察 | 1<br>・<br>2  |
| キックオフ・フォーラム<br>みんなでつくる<br>持続可能な森林と社会                              | 3<br>～<br>7  |
| 国会・業界<br>行事日程(6月)                                                 | 8<br>～<br>10 |

## もり まち 森林を活かす都市の木造化推進議員連盟の6議員が 「キャプション by Hyatt 兜町 東京」を視察

去る7月1日(火)10:00～10:45において、本年10月に開業予定の「キャプション by Hyatt 兜町 東京(12階建て)」を視察しました。

このホテルは、設計・監理を(株)三菱地所設計が、木材・防耐火アドバイザーとして(株)シェルターが、内装設計をミッチェル アンド イーズ(豪)が行い、施工を(株)大林組が、木材加工・施工を(株)シェルターが行ったハイブリッドビル(地下1階～地上2階までは鉄骨鉄筋コンクリート造、3階～12階の客室部分は鉄骨造+木造のハイブリッド構造)です。

視察に参加された議員は、金子恭之・議連会長、宮下一郎・議連幹事長、堀内詔子衆議院議員、勝目康衆議院議員、福原淳嗣衆議院議員、古川直季総務大臣政務官の6名に林野庁・国交省の担当者等です。

午前10時、金子会長のご挨拶の後、すぐに施設の視察に移り、まず、1階フロアで近藤・平和不動産経営企画部新事業企画室主任から、『1999年の証券取引所の電子化により兜町の人口も減り、兜町の賑わいを取り戻すことをコンセプトに、KABUTO ONE、KITOKI、木造ハイブリッドの中高層ホテルなど、サステナブルな町づくりとして、“訪れる町から滞在する町”、宿泊を越えて地域ともつながるよう取り組み、本ホテルでは遮音性、耐火性など設計の三菱地所設計、施工の大林組にも力を借りて対応している。』との説明がありました。

次いで、8階客室に移動し、質疑応答に移りました。参加議員から、「国産の梁は弱く、強度では外材に負けていると言われるが？通常、ハイブリッドでは低層に鉄骨、上層に木造を使っているが？」、「材の調達は、スムーズにできたか。価格が高くなることはなかったか？」、「国産材率はどれくらいか？」、「製材は使われているか？」等の質問に対して、企業の担当者から、「構造体として、梁本体は隣まで突っ切っており、天井材に鹿児島県産材を、柱に福島県産の集成材に耐火部材(石膏ボード)を巻き、更に製材を巻いた構造柱を使っている」、「外周部を木構造とし、コア部分を鉄骨造として、平面の中で使い分けをしている」、「12階建てのうち、9階から12階は1時間耐火、3階から8階は2時間耐火であり、



「キャプション by Hyatt 兜町 東京」  
の外観



客室内での木現し